



# 未来社会構想への起点を考える



2020.9.7 Mon. 16:00-20:30 [最後1時間のフリーディスカッション含む]

●開催形式：オンライン (Zoom\*) ●対象・定員：大阪大学の若手研究者で  
異分野との交流を通じて新しい発想・活動を生み出したい方、先着50名程度 ●参加費：無料

大阪大学は、日本や世界が直面する様々な社会課題に対して解決方法を提示し、さらに学問的にも真理を追究するためのシンクタンクとして「社会ソリューションイニシアティブ (SSI)」を始動させました。SSIは「命を大切に、一人一人が輝く社会」を目指し、各種活動を推進しています。

## 趣旨

大阪大学SSIでは、人文社会科学を起点とした未来社会構想の検討に取り組んでいます。社会が見落としている盲点は何か。本会では、社会が本来持つ可能性をより豊かに描き出すために、分野を超えた研究者間の視点の交換と、ディスカッションの場を設け、未来社会構想への起点を検討します。この会から生まれる交流と視点が、新たな研究領域を生み出し、多くの方々と共に未来に向けた構想を描いていければと思います。お忙しい中と存じますが、ご参加いただければ幸いです。当日お会いできることを楽しみにしています。

## プログラム (予定)

- 16:00 開会、SSI紹介 (堂目 卓生SSI長より)
- 16:10 第1部 “盲点となっている未来社会の可能性” を考える
  - SSIインタビュープロジェクト概要説明・報告 西村 勇哉 (SSI企画調整室員・特任准教授)
- 16:15 ●6人の研究者の視点共有 (各15分) +Q&A
  - ・話題提供1 稲場 圭信 (人間科学研究科 教授)
  - ・話題提供2 高安 啓介 (文学研究科 教授)
  - ・話題提供3 村上 正行 (全学教育推進機構教育学習支援部 教授)
  - ・話題提供4 関 絵里香 (経済学研究科 教授)
  - ・話題提供5 木多 道宏 (SSI副長・工学研究科 教授)
  - ・話題提供6 能木 雅也 (産業科学研究所 教授)
- 18:25 ●ミニ・パネルディスカッション
- 18:55 第2部 小グループに分かれての参加者同士の交流
- 19:25 まとめと中締め
- 19:30 - 20:30 引き続き、オンラインでフリーディスカッション

参加登録はこちら



<http://u0u0.net/QrED>